

2018津軽の食と産業まつり開催概要

1. 目的

地域経済を支える事業者に、販路拡大・顧客獲得の場を提供する試みとして、消費の中心をなす『食』と地元根づいた『産業』にこだわったイベントを開催し、同時に津軽地域の地元生産品並びに生活関連商品を一堂に紹介しながら、弘前市および津軽地域のより一層の産業の振興と生活向上に寄与し、さらなる地域振興発展を目指すことを目的として開催する。

2. 名称 2018津軽の食と産業まつり

3. 主催 津軽の食と産業まつり運営協議会

4. 後援 (株)東奥日報社 (株)陸奥新報社 青森放送(株) (株)青森テレビ、 青森朝日放送(株) (株)エフエム青森、アップルウェーブ(株)

5. 会期及び会場

期 日：平成30年10月26日（金）・27日（土）・28日（日）

時 間：午前9時30分～午後5時

会 場：弘前克雪トレーニングセンター及びエントランス広場

開会式 10月26日 午前9時 エントランス広場で開催

（弘前ねぷたまつり 斜里町長賞、太田市長賞贈呈式同時実施）

6. 主な展示及び行事内容

①津軽一円事業者の物販・企業PRコーナー

②屋外屋台村（主に食品）

③友好都市物産コーナー（斜里町・太田市）

④秋田犬ふれあいコーナー（新規）

※27日、28日の10:00～14:00の4時間

⑤ひろさき健幸増進コーナー

※体組成測定や握力測定、立ち上がりテストなど、健康を促すコーナー

⑥弘前マイスターPRコーナー

※弘前市の産業全般に携わる優れた技術者「弘前マイスター」を紹介するコーナー

予定：①太田印房 太田 秀穂（おおた ひでお）氏

②ミニフラワーアレンジメント制作体験 佐藤 令枝（さとう よしえ）氏

⑦子供ゲーム・遊びコーナー（射的、輪投げなど）

⑧将来の夢コンクール作品展示ならびに表彰式

※小学校5年生の将来の夢を絵と作文で紹介

⑨弘前商工会議所青年部 未来のクリエイター育成ブース

※ロボット・プログラミング体験や、ロボット絵付け体験ワークショップを実施

⑩和菓子作り体験

※26日 13:00～（1時間） 15名×2

⑪そば打ち体験

※28日 15:00～（1時間） 10名

⑫市内保育園児等による演奏会等出演

⑬お楽しみ抽選会

⑭物産協定都市の特産品展示・販売コーナー（泉佐野市）

7 今年度出展者予定数 110事業所（屋内66、屋外44）

8 昨年度実績数値 来場者数 67,938人
売上高 54,512,500円

9 その他

- ・道路、駐車場混雑の回避及び環境保護のため、弘前駅城東口から会場まで無料シャトルバスを運行。（30分間隔）